

ブッポウソウはローリング族？

最近当支部内に英語熱が猛然と湧き上がって来て、すでにフィールドガイドの英語版を手にして探鳥会に出ている人を見るようになって、嬉しく思います。鳥名も、英名の方がズバリ直接的に特徴をとらえている場合が多く、比較して見ると面白く、英語の勉強にもなります。学生さんに限らず、皆さんチャレンジしてみませんか？外人バードウォッチャーにブッポウソウをどう説明しますか？

7月に大勢の眼を楽しませてくれた名栗溪谷のブッポウソウ。英名は“**Broad-Billed Roller**”（広いくちばしのローラー）。RollerとはRolling（ローリング）をするもの。即ち、この鳥は、求愛のディスプレイの時、かなり派手にRolling（グルグルまわる）をしたり、Turning（方向転換）したり、Swooping（急降下）したりすることから、Roller（ローラー）と呼ぶようになったとのこと。

現に、名栗溪谷で観察中にも、梢に止まる直前にヒラヒラッと激しいローリングが見られて、なるほどと納得がいきました。

また、この鳥は、オーストラリアやインドネシア等の南の国では、翼の白い紋から、“Dollar Bird”（ダラーバード、1ドルコインの鳥）とも呼ばれています。

“Broad-Billed Roller”は、Broad-Billedで外観的特徴をとらえ、Rollerはその行動、動きを表わし、Dollar Birdは、その外観の特徴をうまく表現したものです。“Broad-Billed Roller”が、口を広く開けて、翼のDollar Markをひらめかせて、激しくローリングをしながら、虫を追って翔んでいる姿が、眼に浮かんできませんか？

大宮のハクトウワシ